

実施報告

情報処理中演習室・メディアホールの利用状況

佐々木 美智子

メディアホールの入り口にある IC カードゲートの利用者数の統計を年度別，時間帯別にまとめた。

キーワード：利用者数

1 情報処理中演習室・メディアホールの利用

1998 年度から 2000 年度のメディアホールの入り口にある IC カードゲートの利用者数の年間合計を年度別，時間帯別に集計したものを以下の表にした。IC カードゲートを通った人数は，すなわち情報処理中演習室及びメディアホールの入館時の利用者数を表す（図 1 参照）。

情報処理中演習室には 60 台のパソコン，メディアホールにはビデオ編集システム等の各種マルチメディアシステムを含む 27 台のパソコン類が設置されている。殆ど授業とは関係なく自由に学生が利用できる施設である。

表 1 学生数と開館時間の延長

年度	学生数	開館時間の延長
1997年度	約250名	開学時18時迄・11月より20時迄
1998年度	約465名	
1999年度	約750名	5月より22時迄
2000年度	約975名	

が整った時点で延長してきた（表 1 参照）。

(1) 各年度共通して，授業が終わる時間帯に入館者が増えている様子がわかる。ピークはいずれもお昼休みの時間帯である。

(2) 1999 年 5 月以降から開放時間が 22:00 になっているが，それに合わせて夜間の利用者も増えている。特に 2000 年度は前年度を大きく上回った。

(3) 利用者数とパソコンの台数及び開放時間のバランスが情報メディアセンターの運営に重要なことである。

パソコンの台数については，現在 IC カードゲートを通らない 2 階部分の演習室も，情報処理演習室 1 を除き授業時間以外

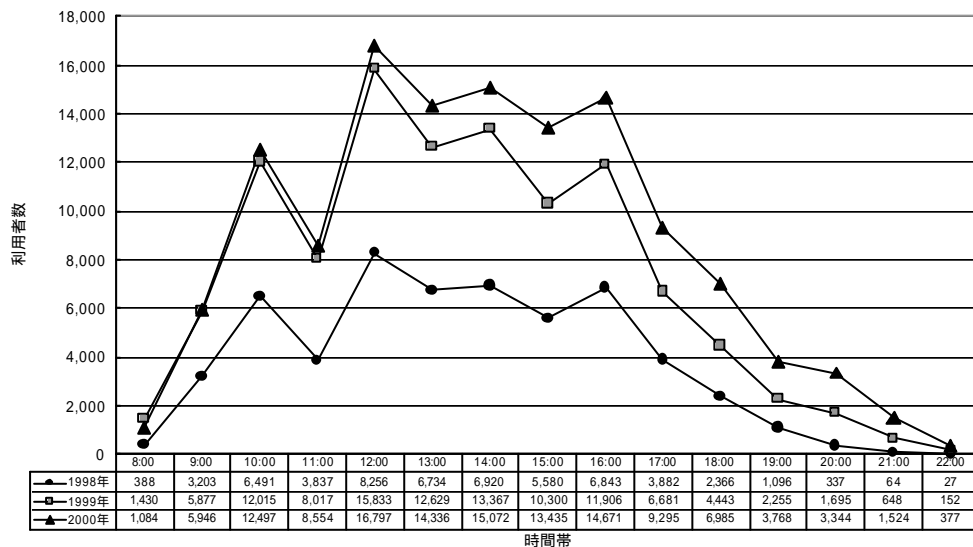


図 1 情報処理中演習室とメディアホールの利用者数

2 利用状況

1997 年開学時には 1 年生のみで，その後学生数が増えているため，年度ごとに利用者数も増えている。また，情報処理中演習室とメディアホールの開館時間は，体制

外は開放しているので，全部で約 200 台のパソコンが使える。レポート課題が集中する時には一時的に混雑するが，通常は足りている。

開放時間については現在 22 時まで開放しているが図 1 をみると 21 時以降は利用者が減っているので，現在の利用状況では適当であると思われる。